



# 白崎海岸

由良町 青い海と白い岸壁のコントラストが美しい海岸。万葉集にも詠まれた景勝地だ。石灰石の半島は明治20年代から採石場として栄え、今は白崎海洋公園になっている。由良町の町花でもある水仙の群生地、ウミネコの繁殖地としても知られている。

TEL 0738651203

「お問い合わせ」  
由良町観光協会



# 友ヶ島

和歌山市 友ヶ島は紀淡海峡に浮かぶ神島、地の島、沖ノ島、虎島の四島を合わせた総称。明治から戦後まで使用された砲台跡や、日本で8番目に造られた洋式灯台など当時の姿のままで残されている。島全体が瀬戸内海国立公園の一部であり、県の天然記念物指定の湿地帯植物群も見ることができ、豊かな自然が残された無人島なのだ。

TEL 0734351234

「お問い合わせ」  
和歌山市観光課



# 日ノ岬

美浜町 紀伊半島最西端に位置する標高200mの岬。日ノ岬パーク内の高台には、1957年日ノ御崎灯台の沖合で火災を起こした日本船を見つけ、救助しようとして殉死した、マーク船機関長クヌッセンの胸像が建つ。展望台からは、眼下に煙樹ヶ浜。東は明治時代からカナダに移民を送り出し「アメリカ村」と呼ばれてきた三尾の集落。遠く北西には四国・淡路島まで雄大な海のパノラマが広がる。

TEL 0738224123

「お問い合わせ」  
美浜町産業建設課

# 海のスケープ

## スラスケープ

美海に囲まれた国、和歌山県。海といえば紀南を思い浮かべる人も多いだろう。だが北へ海岸線をたどっていくと、そこには知る人ぞ知る、最高のランドスケープがある。奥深い和歌山の海の魅力が楽しめる。穴場スポットを探る。

紀州をたどる旅  
和歌山の景観美を再発見  
和歌山の景観美を再発見



# 天神崎

田辺市 豊かな自然を残す天神崎。日和山を中心とする緑豊かな岬で、干潮時には平らな岩礁が現れる。陸と海の動植物が岩礁を挟んで共存し、森・磯・海が一体となった生態系をつくりあげている。市民の有志から起きたナショナルトラスト運動の先駆けとしても有名な地だ。

TEL 0739269025

「お問い合わせ」  
田辺観光協会



# 和歌浦の片男波

和歌山市 万葉の時代をしのぶ、和歌浦の片男波は山部赤人の万葉歌で有名。「若の浦に潮満ち来れば、濁を無み、葦辺をさして、鶴鳴き渡る」が名前の由来といわれている。春は潮干狩り、夏は海水浴でにぎわう。平成18年には全国で10カ所しかない「環境省選定快水浴場百選(海の部特選)」に選定された。

TEL 0734351234

「お問い合わせ」  
和歌山市観光課